

中小企業景況調査報告書

令和 5 年度

第3回 (令和5年10月～12月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和5年10月～12月期の実績（11月、12月は見込）及び令和6年1月～3月期の見通しを対象としたこの調査は、令和5年11月15日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	"	15	3	3	4	5
岡山南	"	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	"	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	"	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不变企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不变企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 主要4項目及び業況判断D Iの推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

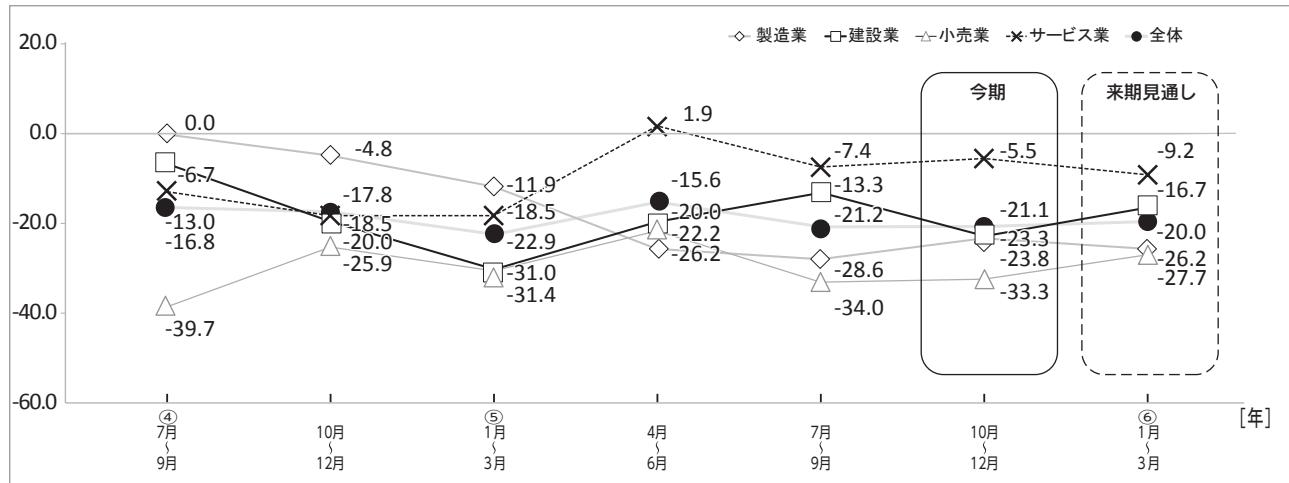
産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは僅かに改善した。コロナ後の経済活動活発化とコスト増の二重局面となっている。サービス業では、適正な価格転嫁が進み採算改善が見られる。

(1) 産業全体の業況

産業全体の業況DIは、-21.1と僅かながら改善した（前期差0.1ポイント増加）。来期は-20.0であり、景況感は若干の上昇傾向で推移する見通しとなっている。

<図1-1>業況判断DIの推移



●業況判断DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和5年 1月～3月	-22.9	-11.9	-31.0	-31.4	-18.5
令和5年 4月～6月	-15.6	-26.2	-20.0	-22.2	1.9
令和5年 7月～9月	-21.2	-28.6	-13.3	-34.0	-7.4
令和5年 10月～12月	-21.1	-23.8	-23.3	-33.3	-5.5
令和6年 1月～3月 (予想)	-20.0	-26.2	-16.7	-27.7	-9.2

: DI +50.1 ~ +100.0

: DI 0.0 ~ + 50.0

: DI - 0.1 ~ - 15.0

: DI -15.1 ~ - 30.0

: DI -30.1 ~ - 50.0

: DI -50.1 ~ -100.0

●業種別の業況・経営上の問題点

製造業 業況:4.8ポイントの好転

経営上の
問題点

第1位:「原材料価格の上昇」

第2位:「需要の停滞」「製品ニーズの変化」
第4位:「生産設備の不足・老朽化」「人件費の増加」

建設業 業況:10.0ポイントの悪化

経営上の
問題点

第1位:「材料価格の上昇」

第2位:「従業員の確保難」「民間需要の停滞」「材料費・人件費以外の経費の増加」「新規参入業者の増加」

小売業 業況:0.7ポイントの好転

経営上の
問題点

第1位:「仕入単価の上昇」

第2位:「消費者ニーズの変化への対応」
第3位:「大型店・中型店の進出による競争の激化」

サービス業 業況:1.9ポイントの好転

経営上の
問題点

第1位:「材料等仕入単価の上昇」

第2位:「利用者ニーズの変化」
第3位:「需要の停滞」

●業種別の景況概要

製造業 「業況判断DI」は、-23.8、対前期比4.8ポイントの好転。

業況判断DI値は、好転は増減なし、不变が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「最低賃金が上昇したことにより利益が圧迫されている」（じゅうたん・その他の纖維製床敷物製造業）、「材料代等の値上げに伴い単価を上げてもらったので、注文数は減っているが業況にはあまり影響がない」（他に分類されない金属製品製造業）など、業況判断は若干、良化した一方、依然として厳しいコメントもあった。

建設業 「業況判断DI」は、-23.3、対前期比10.0ポイントの悪化。

業況判断DI値は、好転は増減なし、不变が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「現状ではかなりの物量があるが、工期延期等の影響で入金や材料の返却が遅れている現場がある。その為、資金や資材が徐々にではあるが厳しい状況になりつつある」（とび工事業）、「コロナが収まり施主も修理を我慢していたようで一気に見積もりが増えている。仕事量が増える割には利益に繋がりにくい」（給排水・衛生設備工事業）など、引き合いは増えている一方、引き続き厳しい業況判断をする事業者も多かった。

小売業 「業況判断DI」は、-33.3、対前期比0.7ポイントの好転。

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不变が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「観光客が戻り売上は増加傾向にあるが、生産が追いついていない」（菓子小売業（製造小売））、「値上げが上手く浸透し売上が向上、農繁期が終わり農機具の修理依頼により利益率向上の見込み」（農業用機械器具小売業）、「物価高騰による節約志向から需要の停滞を感じる。コロナの5類移行で活動は活発になったが、各地で催しが行われ分散もみられる」（茶類小売業）というコメントがあった。

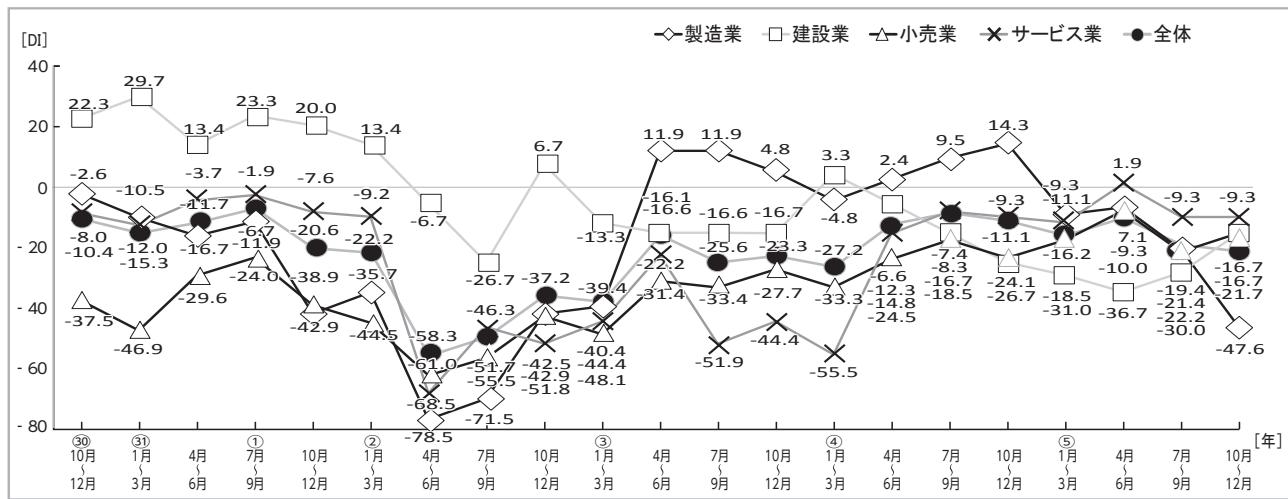
サービス業 「業況判断DI」は、-5.5、対前期比1.9ポイントの好転。

業況判断DI値は、好転、悪化が増加、不变が減少した。主要DIの前期比較は、売上（収入）額DIが増減なし、採算DIが好転、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増減なし。

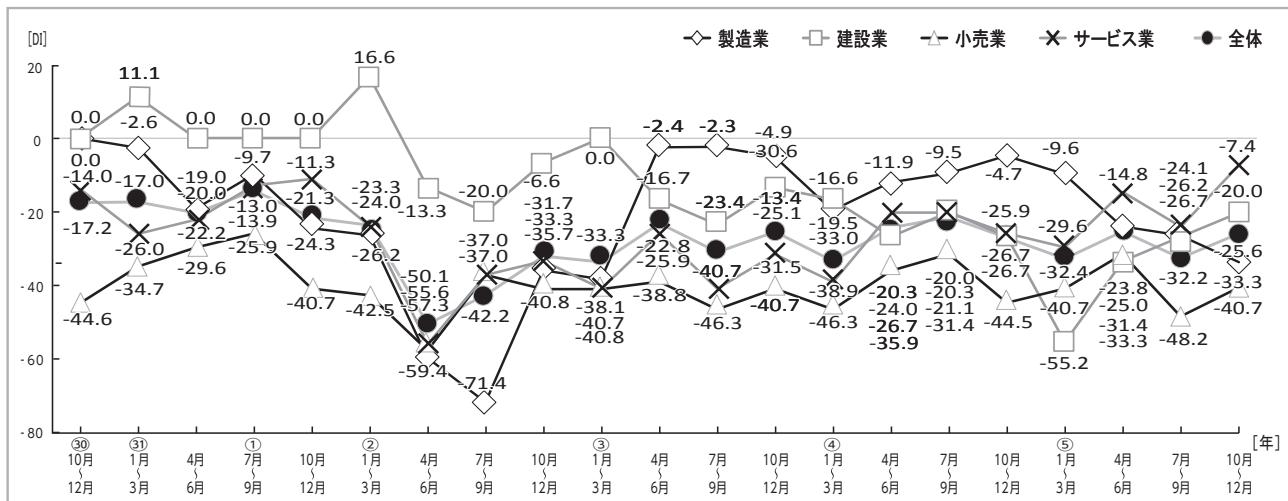
調査対象企業から、「久々の値上げを行い、客単価を約1割上げたが、売上はそこまで下がらなかった。お客様の信頼は厚いと自負しているが先の不安はある」（理容業）、「度重なる仕入額の増加に伴い部品を値上げした。お客様に説明をさせてもらったら、社会全体がそうなのだから大丈夫だよと言つてもらえた。」（自動車一般整備業）というコメントがあった。

(2) 主要4項目及び業況判断DIの推移

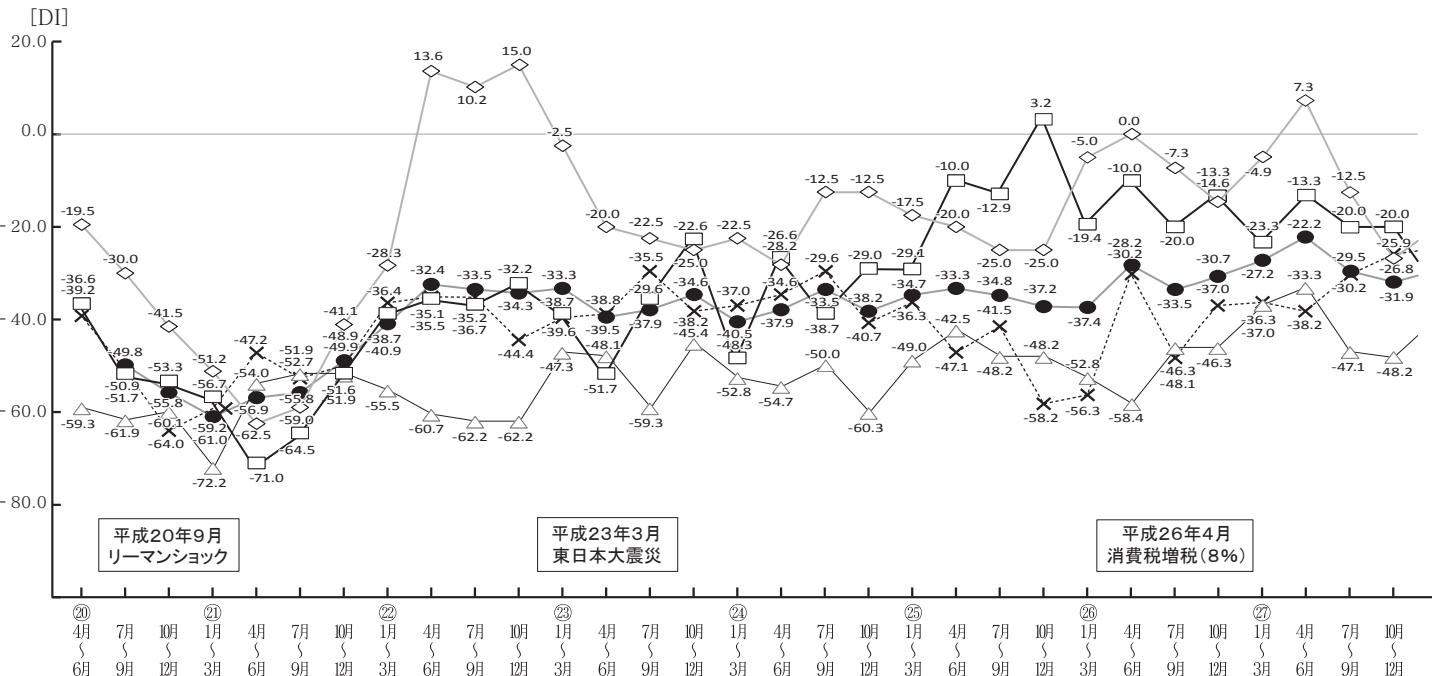
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



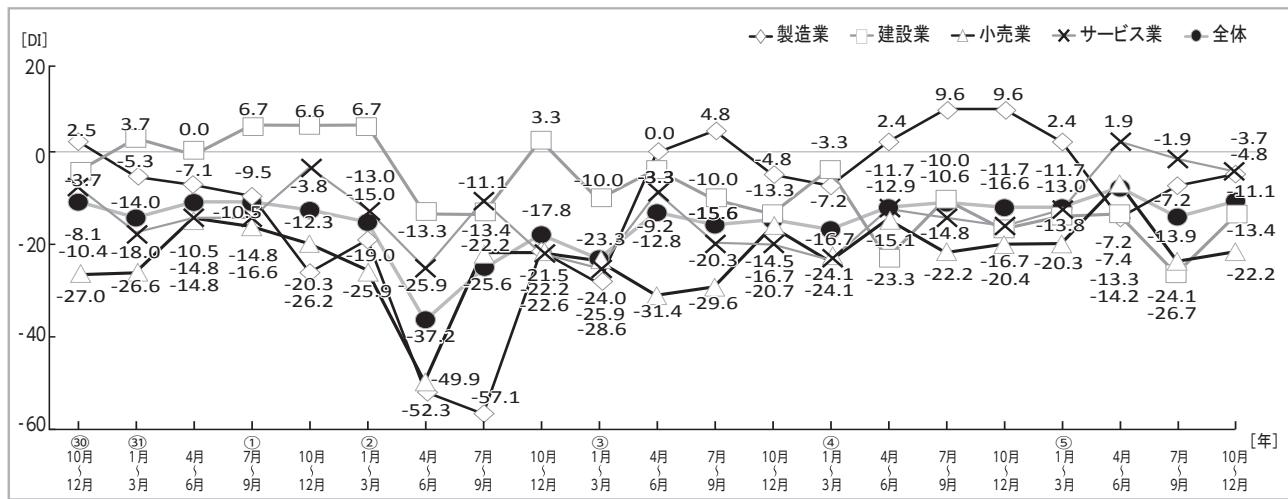
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



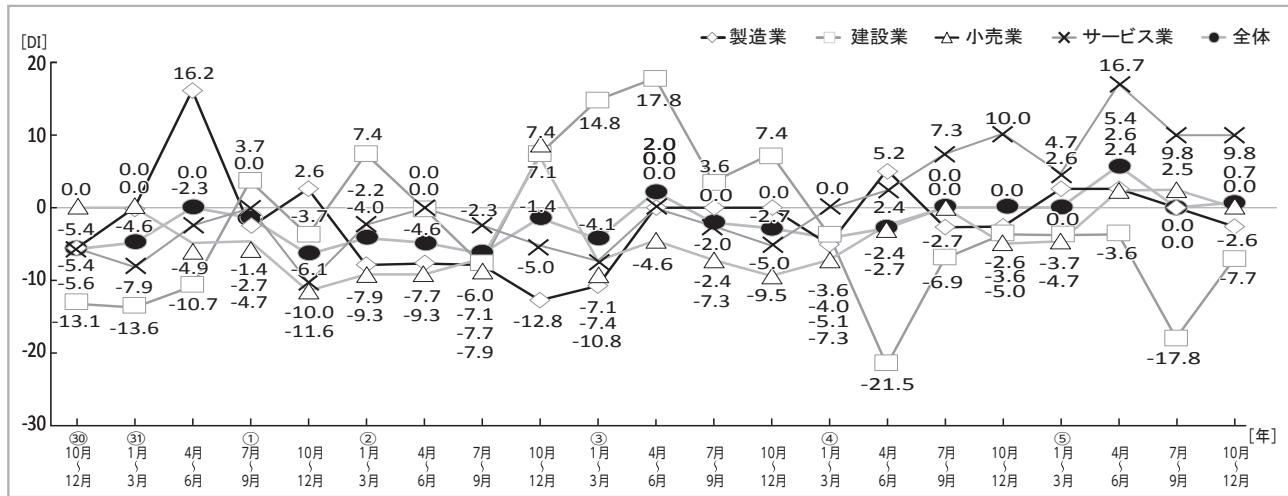
<図1-6> (岡山県) 商



＜図1－4＞（岡山県）資金繰りの推移



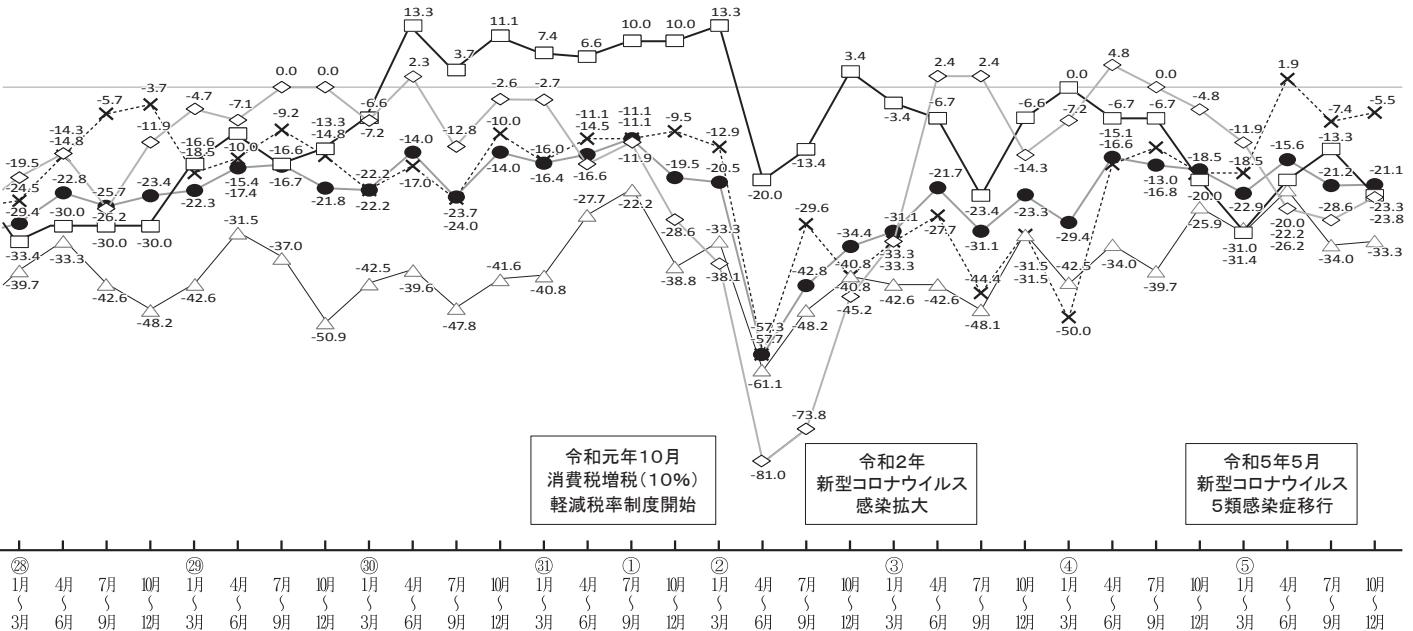
＜図1－5＞（岡山県）従業員数の推移



工会地区の業況判断D I

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

◇ 製造業 □ 建設業 ▲ 小売業 × サービス業 ● 全体



製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加ー減少)は、(前期-21.4)→-47.6 (前期差26.2ポイント減)と減少した。来期のD I (増加ー減少)は、今期比21.4ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転ー悪化)は、(前期-26.2)→-33.3 (前期差7.1ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比4.8ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I (好転ー悪化)は、(前期-7.2)→-4.8 (前期差2.4ポイント増)と好転した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲4.8ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇ー低下)は、(前期51.4)→52.6 (前期差1.2ポイント増)と上昇した。

「売上(加工)単価」D I (上昇ー低下)は、(前期7.2)→4.8 (前期差2.4ポイント減)と低下した。

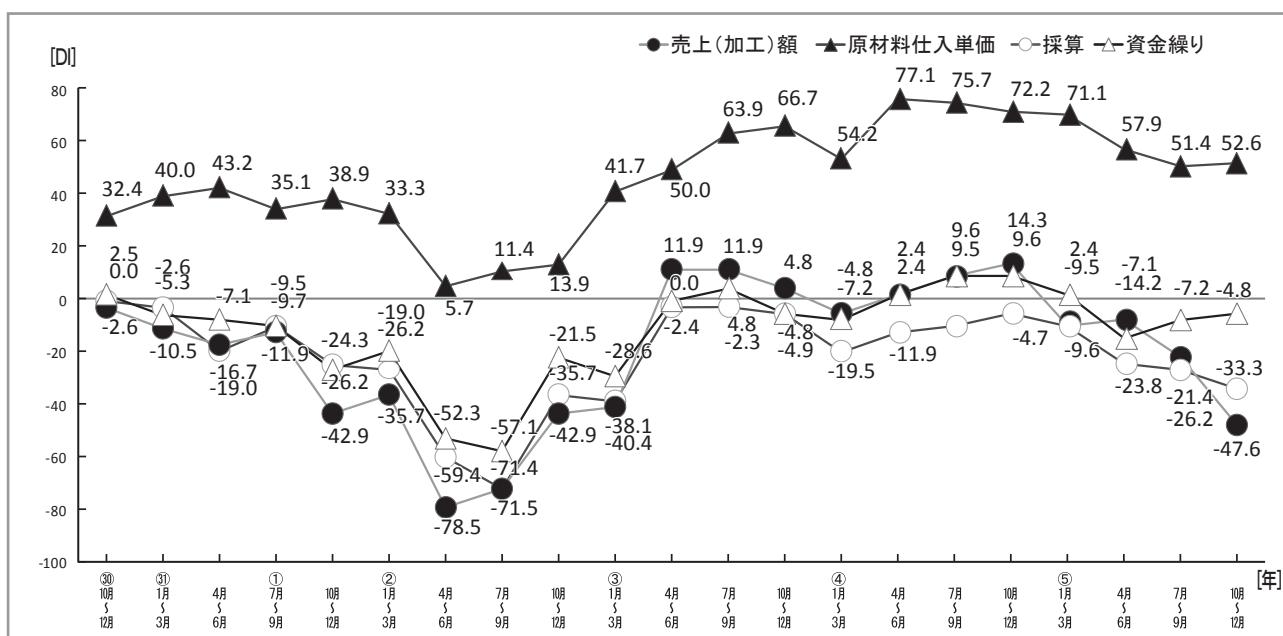
「売上(加工)数量」D I (増加ー減少)は、(前期-38.1)→-38.1 (前期差0.0ポイント)と増減なし。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(19.4%)、第2位は「需要の停滞」、「製品ニーズの変化」(13.9%)、第4位は「生産設備の不足・老朽化」、「人件費の増加」(8.3%)である。

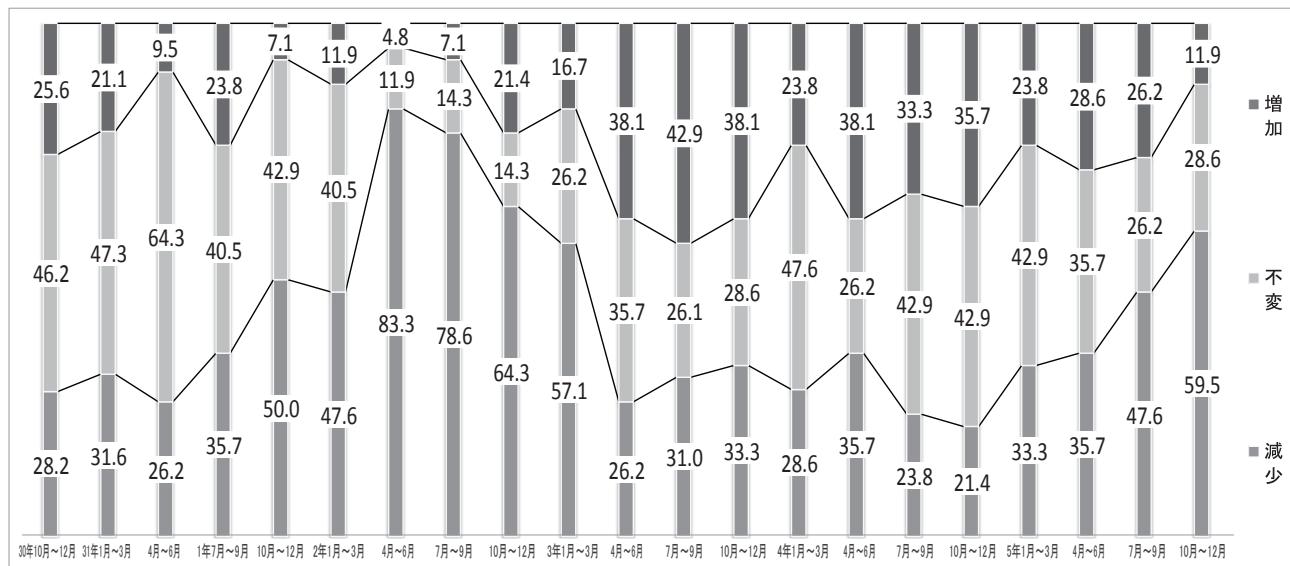
(1) 主要項目の動き

<図2-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

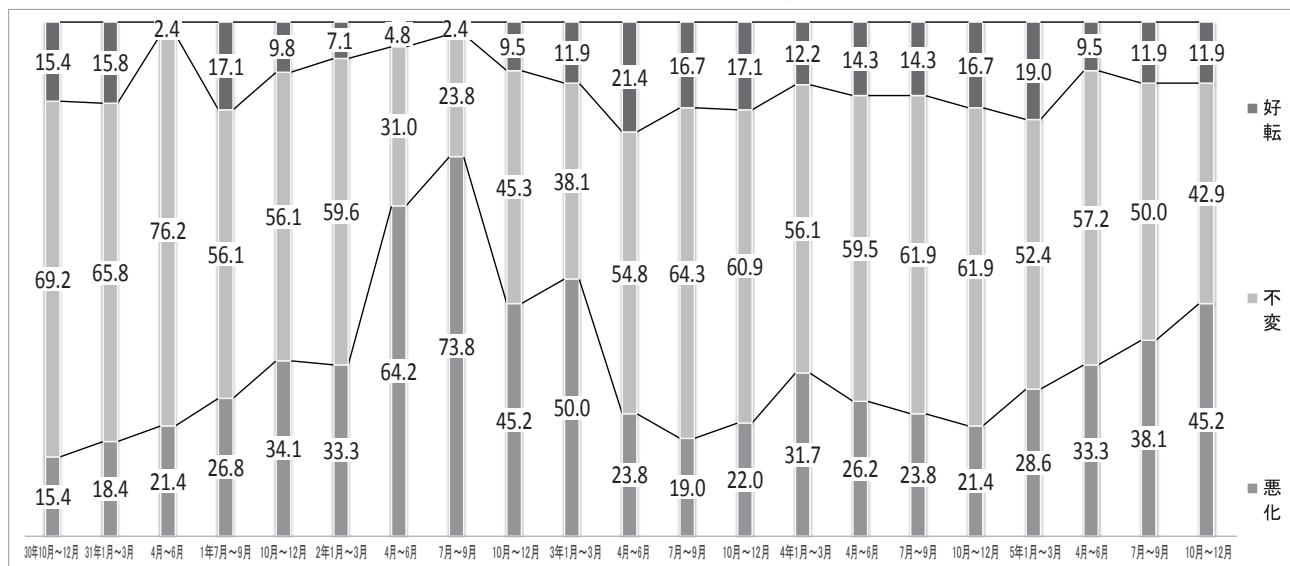


(2) 主要3項目の状況

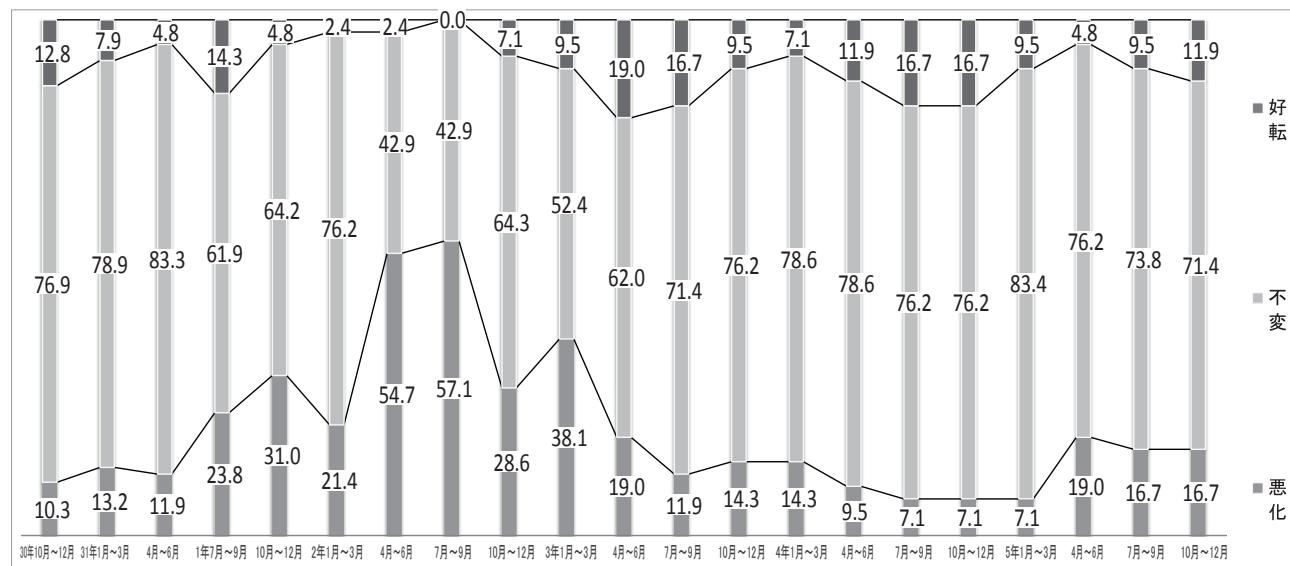
<図2-2> (岡山県) 売上(加工)額の状況



<図2-3> (岡山県) 採算の状況

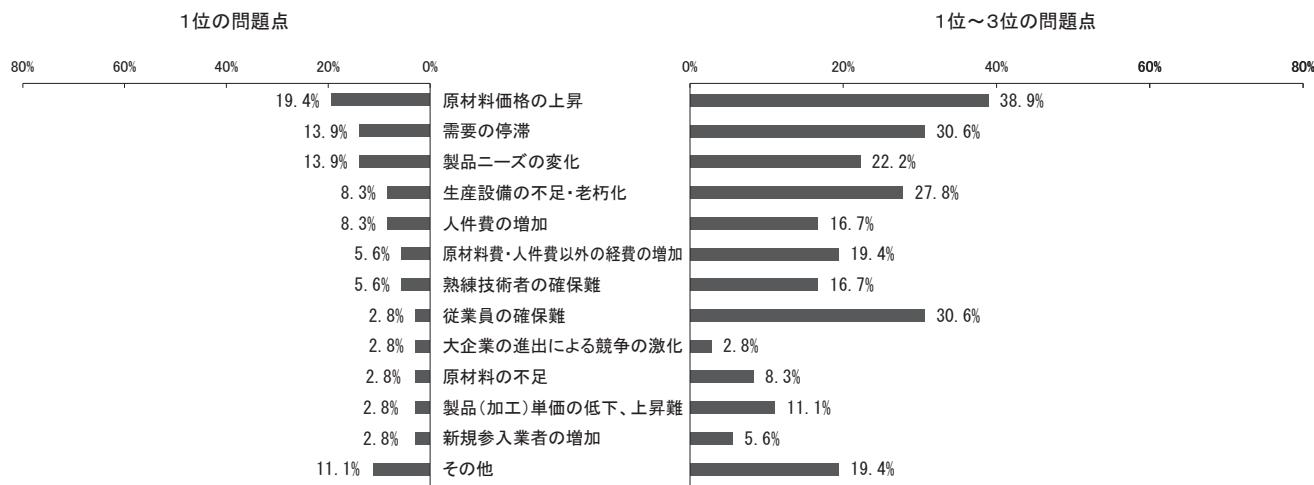


<図2-4> (岡山県) 資金繰りの状況



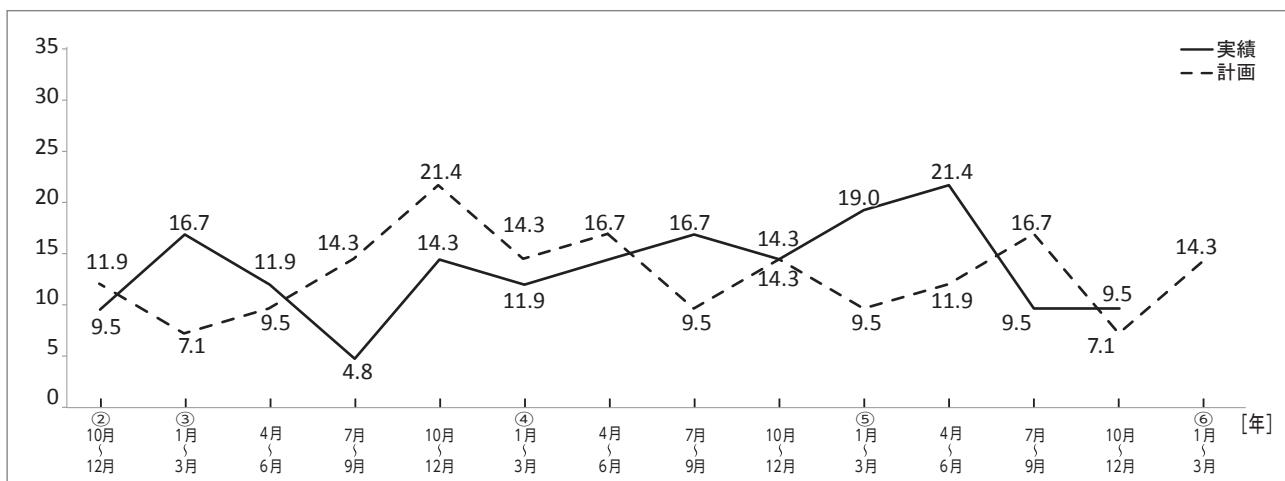
(3) 経営上の問題点の状況

<図2-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図2-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表2-1> (岡山県) 新規設備投資

新規設備投資	(%、上段：実施、下段：計画)																
	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月			
実施している	9.5 11.9	16.7 7.1	11.9 9.5	4.8 14.3	14.3 21.4	11.9 14.3	14.3 16.7	16.7 9.5	14.3 14.3	19.0 9.5	21.4 11.9	9.5 11.9	9.5 16.7	7.1 14.3	14.3		
土地	0.0 0.0	0.0 33.3	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	16.7		
工場建物	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 28.6	14.3 0.0	0.0 0.0	12.5 25.0	44.4 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	16.7		
生産設備	50.0 100.0	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 50.0	16.7 77.8	20.0 100.0	33.3 57.1	28.6 75.0	16.7 33.3	62.5 25.0	11.1 20.0	50.0 42.9	75.0 100.0	50.0	50.0		
車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	40.0 0.0	33.3 28.6	33.3 0.0	25.0 33.3	11.1 0.0	25.0 40.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 33.3	33.3		
付帯施設	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	50.0 66.7	16.7 22.2	20.0 0.0	16.7 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 50.0	11.1 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0	
O A機器	0.0 40.0	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 16.7	16.7 0.0	20.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	12.5 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0	
福利厚生施設	0.0 0.0	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	20.0 16.7	0.0 14.3	33.3 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	16.7	
その他	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 90.5	25.0 88.1	0.0 83.3	0.0 92.9	0.0 85.7	0.0	0.0
実施していない 計画していない	90.5 88.1	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 78.6	88.1 85.7	85.7 83.3	83.3 90.5	85.7 85.7	81.0 90.5	78.6 88.1	90.5 83.3	90.5 92.9	90.5 85.7	90.5 85.7	90.5 85.7	90.5 85.7

(5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和5年10月～12月)

項目名		D I 値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)
売上(加工)額	今期	11.9	28.6	59.5	-47.6
	前期	26.2	26.2	47.6	-21.4
	今期－前期	-14.3	2.4	11.9	-26.2
	来期	9.5	54.8	35.7	-26.2
	来期－今期	-2.4	26.2	-23.8	21.4
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	今期－前期	0.0	9.1	-9.1	9.1
売上(加工)単価	今期	16.7	71.4	11.9	4.8
	前期	16.7	73.8	9.5	7.2
	今期－前期	0.0	-2.4	2.4	-2.4
売上(加工)数量	今期	11.9	38.1	50.0	-38.1
	前期	16.7	28.5	54.8	-38.1
	今期－前期	-4.8	9.6	-4.8	0.0
原材料仕入単価	今期	52.6	47.4	0.0	52.6
	前期	54.1	43.2	2.7	51.4
	今期－前期	-1.5	4.2	-2.7	1.2
原材料在庫数量	今期	16.2	78.4	5.4	10.8
	前期	8.3	86.1	5.6	2.7
	今期－前期	7.9	-7.7	-0.2	8.1
製品在庫数量	今期	16.2	83.8	0.0	16.2
	前期	8.1	86.5	5.4	2.7
	今期－前期	8.1	-2.7	-5.4	13.5
採算(経常利益)	今期	11.9	42.9	45.2	-33.3
	前期	11.9	50.0	38.1	-26.2
	今期－前期	0.0	-7.1	7.1	-7.1
	来期	4.8	61.9	33.3	-28.5
	来期－今期	-7.1	19.0	-11.9	4.8
引合い	今期	14.6	58.6	26.8	-12.2
	前期	12.2	58.5	29.3	-17.1
	今期－前期	2.4	0.1	-2.5	4.9
受注残	今期	9.5	59.5	31.0	-21.5
	前期	0.0	76.2	23.8	-23.8
	今期－前期	9.5	-16.7	7.2	2.3
従業員 (含臨時・パート)	今期	5.3	86.8	7.9	-2.6
	前期	2.7	94.6	2.7	0.0
	今期－前期	2.6	-7.8	5.2	-2.6
外部人材 (請負・派遣)	今期	5.0	95.0	0.0	5.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	5.0	-5.0	0.0	5.0
設備操業率	今期	7.1	66.7	26.2	-19.1
	前期	7.1	66.7	26.2	-19.1
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
業況(自社)	今期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	前期	9.5	52.4	38.1	-28.6
	今期－前期	0.0	4.8	-4.8	4.8
	来期	7.1	59.6	33.3	-26.2
	来期－今期	-2.4	2.4	0.0	-2.4
資金繰り	今期	11.9	71.4	16.7	-4.8
	前期	9.5	73.8	16.7	-7.2
	今期－前期	2.4	-2.4	0.0	2.4
	来期	7.1	76.2	16.7	-9.6
	来期－今期	-4.8	4.8	0.0	-4.8

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加ー減少）は、（前期－30.0）→－16.7（前期差13.3ポイント増）と増加した。来期のD I（増加ー減少）は、今期比0.1ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転ー悪化）は、（前期－26.7）→－20.0（前期差6.7ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比▲3.4ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転ー悪化）は、（前期－26.7）→－13.4（前期差13.3ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比▲6.6ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇ー低下）は、（前期70.0）→63.4（前期差6.6ポイント減）と低下した。

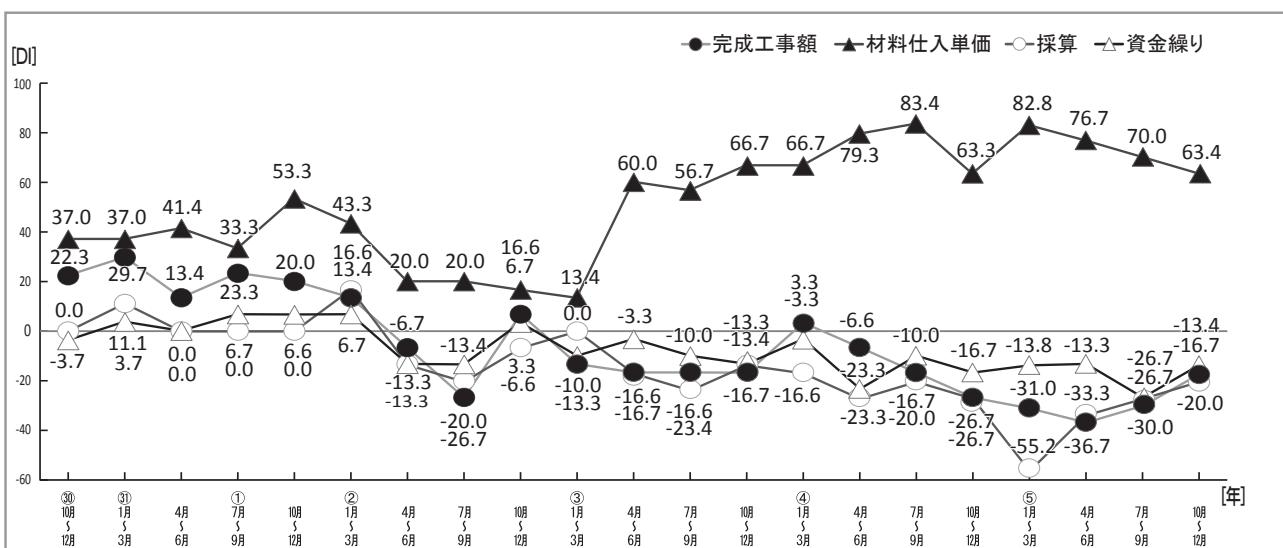
受注額（新規契約工事）」D I（増加ー減少）は、（前期－13.4）→0.0（前期差13.4ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（24.1%）、第2位は「従業員の確保難」、「材料費・人件費以外の経費の増加」、「民間需要の停滞」、「新規参入業者の増加」（10.3%）、第6位は「熟練技術者の確保難」、「人件費の増加」（6.9%）である。

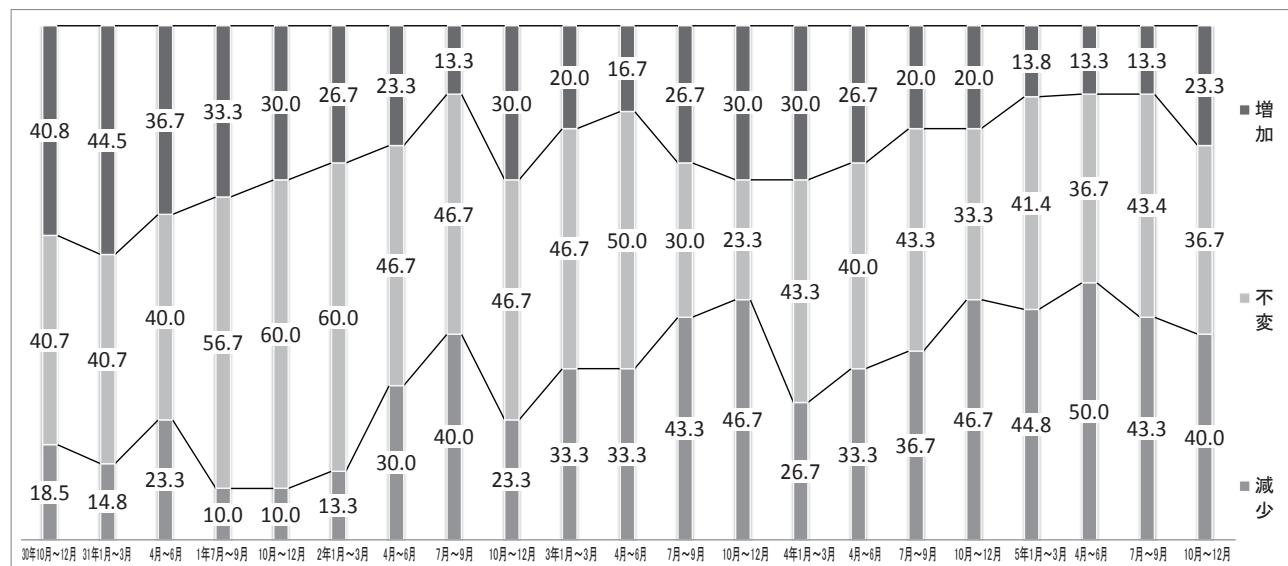
(1) 主要項目の動き

<図3-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

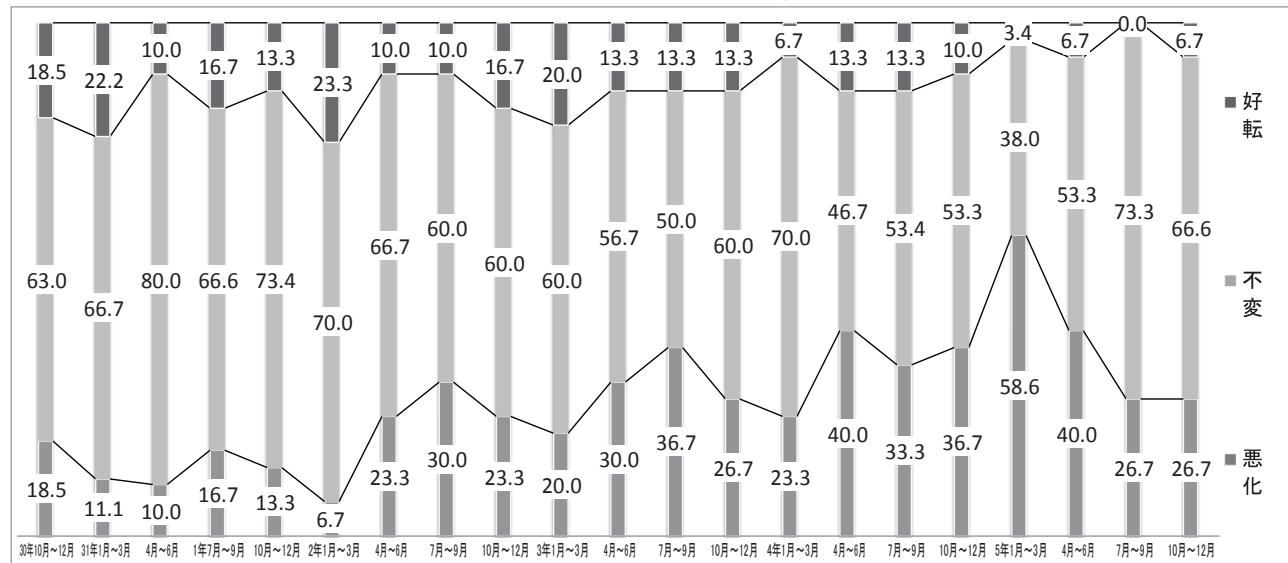


(2) 主要3項目の状況

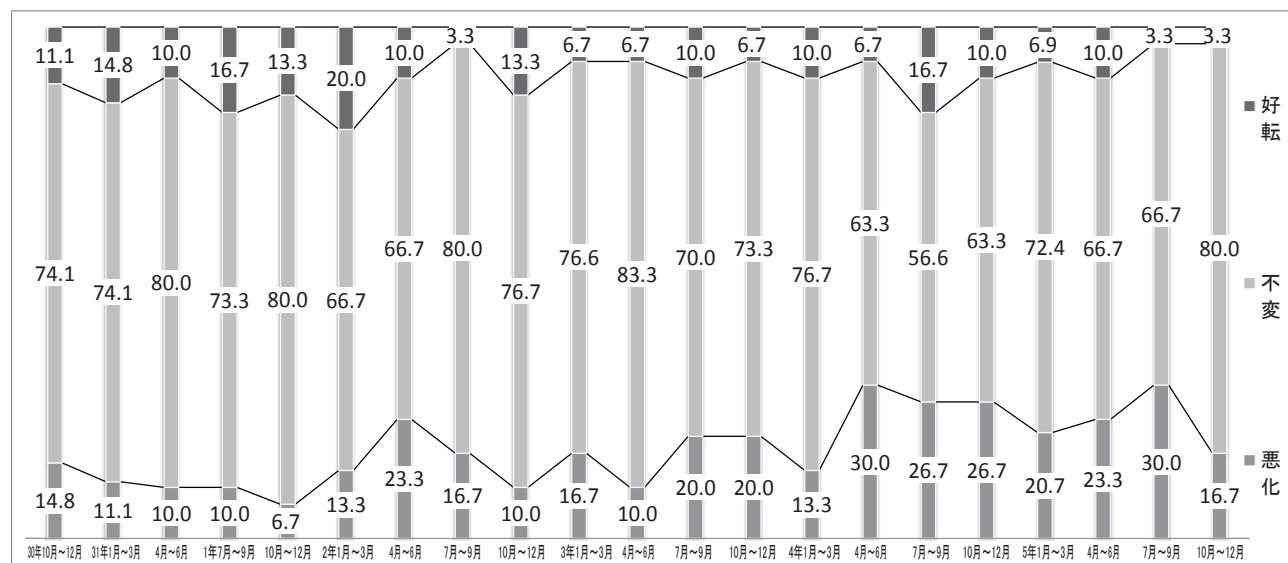
<図3-2> (岡山県) 完成工事額(請負工事)の状況



<図3-3> (岡山県) 採算の状況

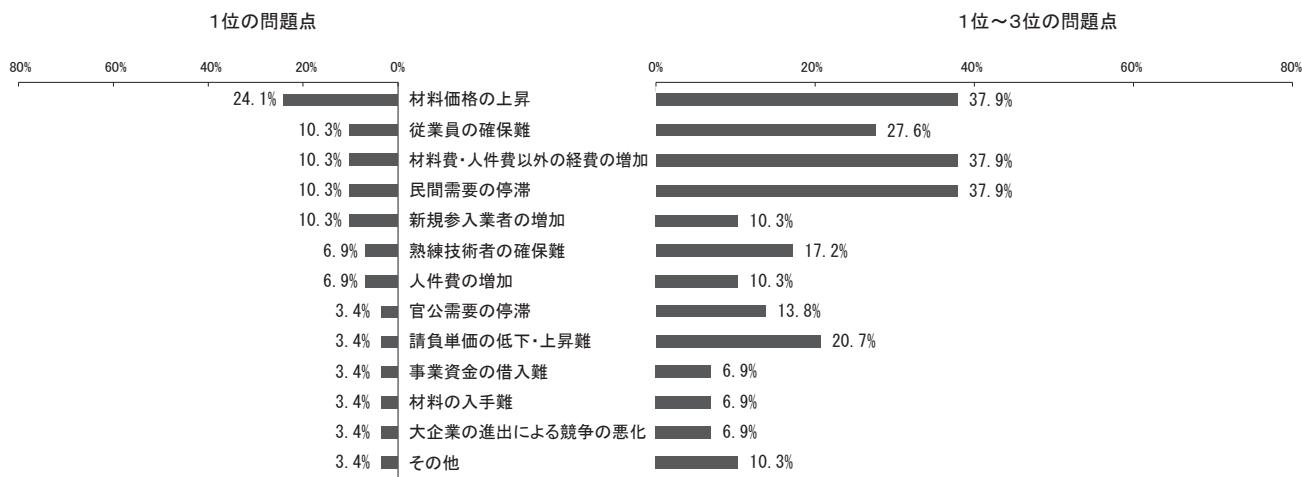


<図3-4> (岡山県) 資金繰りの状況



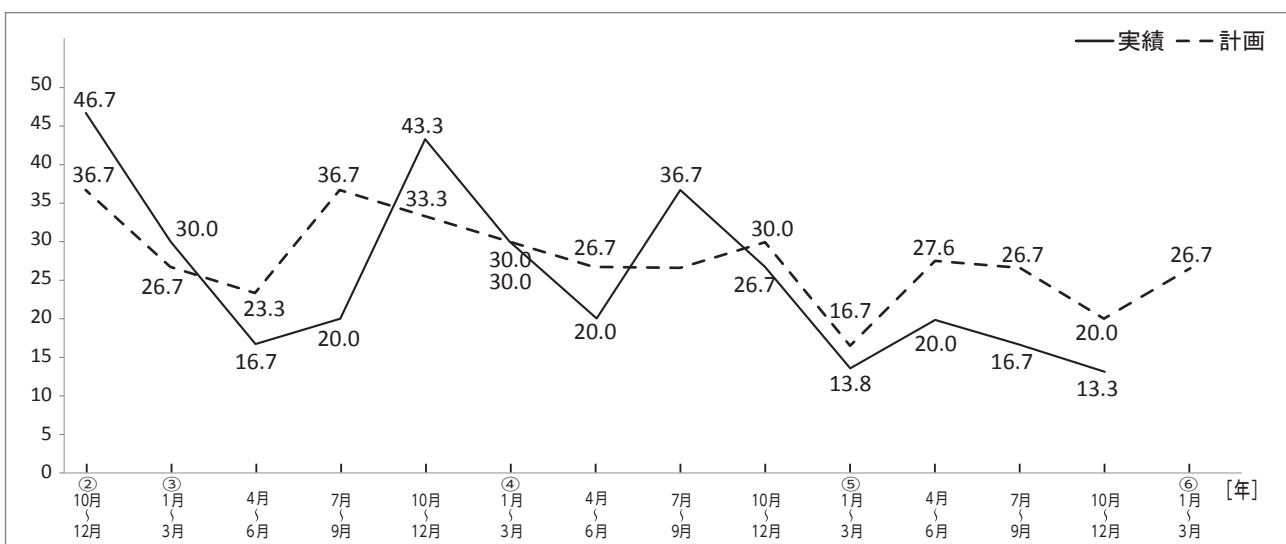
(3) 経営上の問題点の状況

<図3-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図3-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表3-1> (岡山県) 新規設備投資

新規設備投資	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月
	(%、上段 : 実施、下段 : 計画)													
実施している 計画している	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	43.3 33.3	30.0 30.0	20.0 26.7	36.7 30.0	26.7 30.0	13.8 16.7	20.0 26.7	16.7 27.6	13.3 20.0	16.7 26.7
土地	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	11.1 22.2	16.7 37.5	18.2 25.0	25.0 22.2	26.7 20.0	25.0 26.7	16.7 25.0	60.0 25.0	50.0 16.7
建物	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	7.7 20.0	22.2 22.2	33.3 37.5	18.2 25.0	25.0 33.3	25.0 40.0	25.0 37.5	16.7 25.0	20.0 25.0	25.0 0.0
建設機械	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	46.2 20.0	55.6 33.3	33.3 25.0	36.4 37.5	62.5 33.3	25.0 60.0	16.7 25.0	0.0 37.5	50.0 50.0	37.5
車両・運搬具	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	33.3 44.4	33.3 12.5	9.1 37.5	25.0 44.4	25.0 40.0	25.0 50.0	83.3 37.5	40.0 37.5	25.0 16.7
付帯施設	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	7.7 10.0	11.1 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
O A機器	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	7.7 10.0	22.2 0.0	50.0 25.0	54.5 50.0	12.5 11.1	0.0 20.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 16.7	25.0 12.5
福利厚生施設	0.0 9.1	11.1 0.0	0.0 0.0	33.3 9.1	7.7 10.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 12.5	0.0 16.7	25.0 12.5
その他	7.1 0.0	0.0 12.5	40.0 0.0	16.7 9.1	15.4 20.0	0.0 22.2	0.0 37.5	18.2 12.5	86.7 11.1	75.0 0.0	16.7 0.0	20.0 12.5	0.0 16.7	0.0 25.0
実施していない 計画していない	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0 70.0	80.0 73.3	63.3 73.3	73.3 70.0	86.2 83.3	80.0 72.4	83.3 73.3	86.7 80.0	73.3

(5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和5年10月～12月)

項目名		D I 値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	30.0	40.0	30.0	0.0
	前期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	今期－前期	6.7	0.0	-6.7	13.4
完成工事額 (請負工事)	今期	23.3	36.7	40.0	-16.7
	前期	13.3	43.4	43.3	-30.0
	今期－前期	10.0	-6.7	-3.3	13.3
	来期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	来期－今期	-6.6	13.3	-6.7	0.1
材料仕入単価	今期	66.7	30.0	3.3	63.4
	前期	73.3	23.4	3.3	70.0
	今期－前期	-6.6	6.6	0.0	-6.6
採算(経常利益)	今期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	前期	0.0	73.3	26.7	-26.7
	今期－前期	6.7	-6.7	0.0	6.7
	来期	3.3	70.0	26.7	-23.4
	来期－今期	-3.4	3.4	0.0	-3.4
引合い	今期	3.4	75.9	20.7	-17.3
	前期	6.7	83.3	10.0	-3.3
	今期－前期	-3.3	-7.4	10.7	-14.0
契約残 (未消化工事高)	今期	20.0	66.7	13.3	6.7
	前期	23.3	56.7	20.0	3.3
	今期－前期	-3.3	10.0	-6.7	3.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.7	76.9	15.4	-7.7
	前期	3.6	75.0	21.4	-17.8
	今期－前期	4.1	1.9	-6.0	10.1
外部人材 (請負・派遣)	今期	15.4	76.9	7.7	7.7
	前期	11.1	77.8	11.1	0.0
	今期－前期	4.3	-0.9	-3.4	7.7
業況(自社)	今期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	前期	6.7	73.3	20.0	-13.3
	今期－前期	0.0	-10.0	10.0	-10.0
	来期	3.3	76.7	20.0	-16.7
	来期－今期	-3.4	13.4	-10.0	6.6
資金繰り	今期	3.3	80.0	16.7	-13.4
	前期	3.3	66.7	30.0	-26.7
	今期－前期	0.0	13.3	-13.3	13.3
	来期	3.3	73.4	23.3	-20.0
	来期－今期	0.0	-6.6	6.6	-6.6

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加ー減少）は、（前期－22.2）→－16.7（前期差5.5ポイント増）と増加した。来期のD I（増加ー減少）は、今期比▲7.4ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転ー悪化）は、（前期－48.2）→－40.7（前期差7.5ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比9.2ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転ー悪化）は、（前期－24.1）→－22.2（前期差1.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比1.8ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇ー低下）は、（前期74.1）→70.3（前期差3.8ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇ー低下）は、（前期－9.3）→－16.7（前期差7.4ポイント減）と低下した。

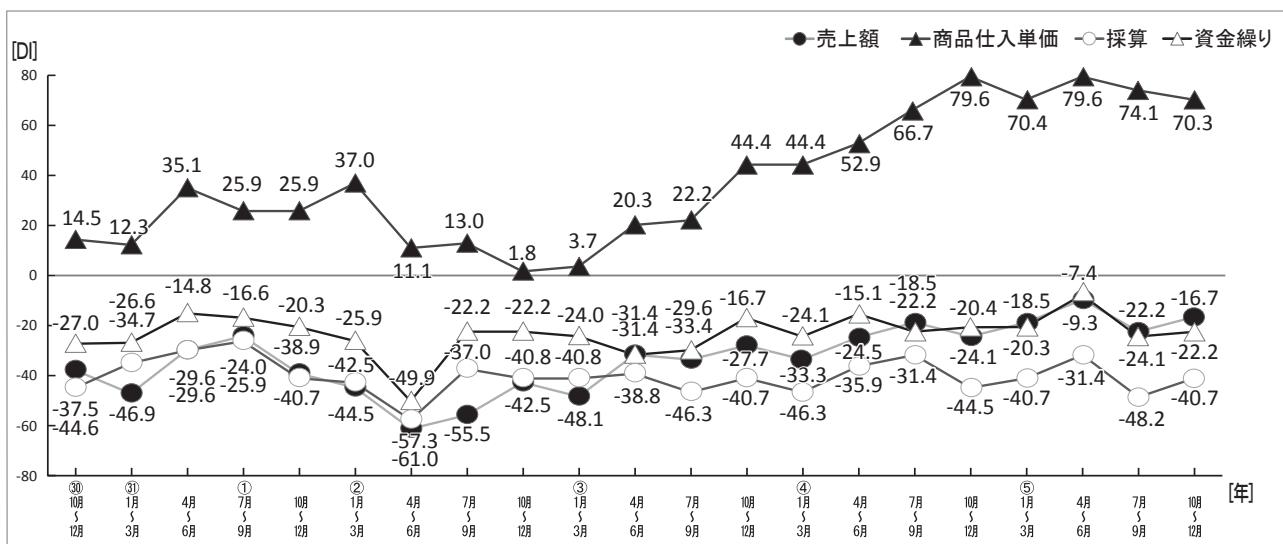
「客数」D I（増加ー減少）は、（前期－35.2）→－25.9（前期差9.3ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（26.9%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」（21.2%）、第3位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」（13.5%）である。

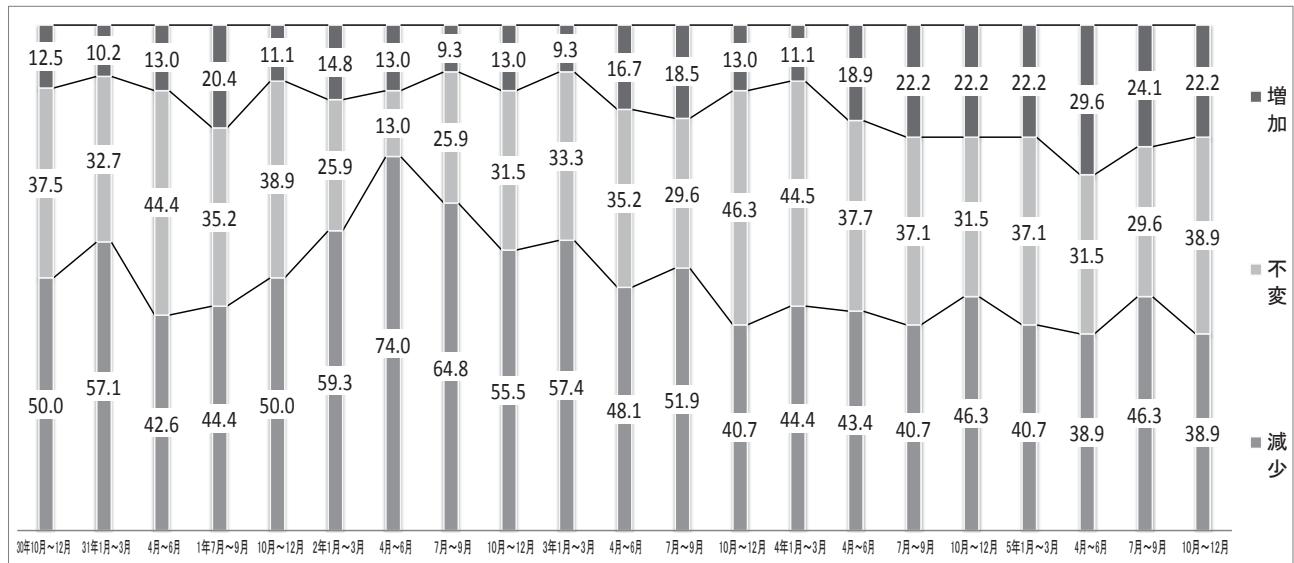
(1) 主要項目の動き

<図4-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

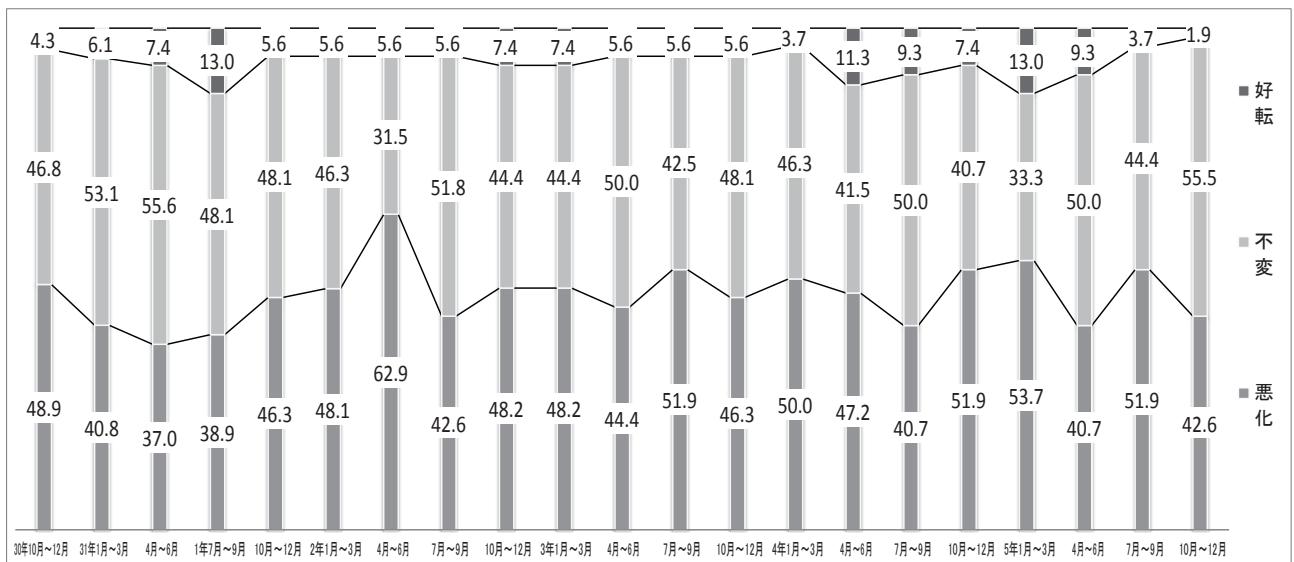


(2) 主要3項目の状況

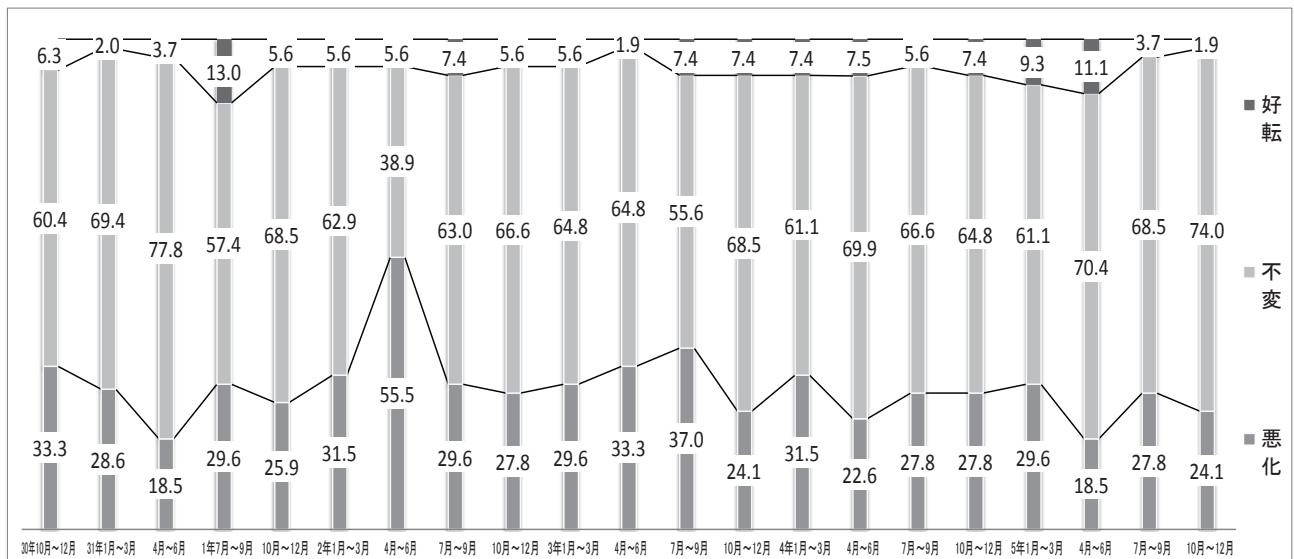
<図4-2> (岡山県) 売上額の状況



<図4-3> (岡山県) 採算の状況

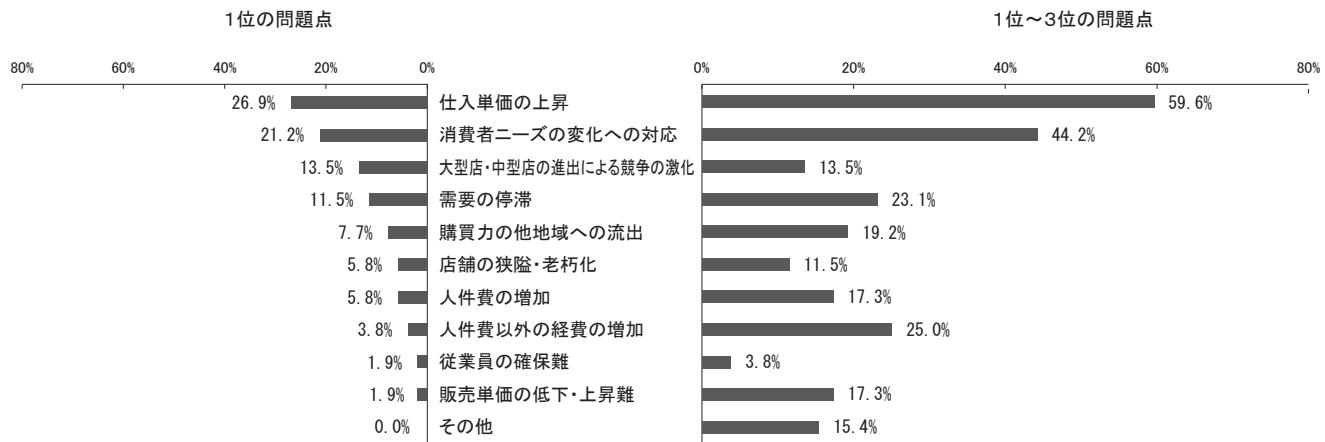


<図4-4> (岡山県) 資金繰りの状況



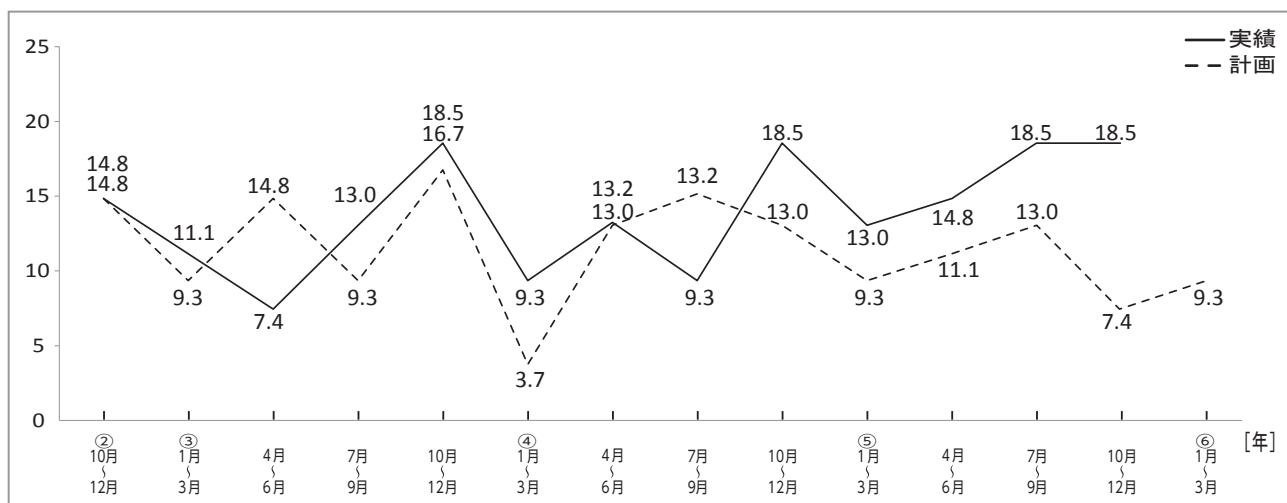
(3) 経営上の問題点の状況

<図4-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図4-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表4-1> (岡山県) 新規設備投資

	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	
実施している 計画している	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 13.0	9.3 15.1	18.5 13.0	13.0 9.3	14.8 11.1	18.5 13.0	18.5 7.4	9.3	
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 14.3	0.0 20.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	
店舗	12.5 0.0	16.7 25.0	25.0 0.0	0.0 20.0	10.0 11.1	60.0 0.0	28.6 14.3	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 20.0	12.5 20.0	20.0 16.7	0.0 14.3	0.0 25.0	0.0 20.0
販売設備	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	20.0 42.9	42.9 20.0	62.5 16.7	40.0 28.6	40.0 50.0	40.0 20.0	
車両・運搬具	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 14.3	28.6 0.0	37.5 16.7	20.0 28.6	30.0 25.0	30.0 40.0	
付帯施設	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 12.5	10.0 0.0	14.3 40.0	12.5 0.0	20.0 0.0	30.0 0.0	20.0 20.0	
O A機器	0.0 12.5	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	12.5 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	20.0 20.0	
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	
その他	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 20.0	30.0 11.1	0.0 50.0	14.3 14.3	0.0 0.0	20.0 14.3	0.0 20.0	12.5 33.3	20.0 28.6	30.0 25.0	30.0 0.0	
実施していない 計画していない	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	80.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	85.2 88.9	81.5 87.0	81.5 92.6	81.5 90.7	

(5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和5年10月～12月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a) - (c)
売上額	今期	22.2	38.9	38.9	-16.7
	前期	24.1	29.6	46.3	-22.2
	今期－前期	-1.9	9.3	-7.4	5.5
	来期	14.8	46.3	38.9	-24.1
	来期－今期	-7.4	7.4	0.0	-7.4
客単価	今期	11.1	61.1	27.8	-16.7
	前期	22.2	46.3	31.5	-9.3
	今期－前期	-11.1	14.8	-3.7	-7.4
客数	今期	18.5	37.1	44.4	-25.9
	前期	14.8	35.2	50.0	-35.2
	今期－前期	3.7	1.9	-5.6	9.3
商品仕入単価	今期	72.2	25.9	1.9	70.3
	前期	77.8	18.5	3.7	74.1
	今期－前期	-5.6	7.4	-1.8	-3.8
商品仕入額	今期	53.7	37.0	9.3	44.4
	前期	55.6	29.6	14.8	40.8
	今期－前期	-1.9	7.4	-5.5	3.6
商品在庫数量	今期	7.5	81.2	11.3	-3.8
	前期	13.2	69.8	17.0	-3.8
	今期－前期	-5.7	11.4	-5.7	0.0
採算(経常利益)	今期	1.9	55.5	42.6	-40.7
	前期	3.7	44.4	51.9	-48.2
	今期－前期	-1.8	11.1	-9.3	7.5
	来期	3.7	61.1	35.2	-31.5
	来期－今期	1.8	5.6	-7.4	9.2
従業員 (含臨時・パート)	今期	4.9	90.2	4.9	0.0
	前期	10.0	82.5	7.5	2.5
	今期－前期	-5.1	7.7	-2.6	-2.5
外部人材 (請負・派遣)	今期	4.3	91.4	4.3	0.0
	前期	4.5	95.5	0.0	4.5
	今期－前期	-0.2	-4.1	4.3	-4.5
業況(自社)	今期	5.6	55.5	38.9	-33.3
	前期	7.5	51.0	41.5	-34.0
	今期－前期	-1.9	4.5	-2.6	0.7
	来期	1.9	68.5	29.6	-27.7
	来期－今期	-3.7	13.0	-9.3	5.6
資金繰り	今期	1.9	74.0	24.1	-22.2
	前期	3.7	68.5	27.8	-24.1
	今期－前期	-1.8	5.5	-3.7	1.9
	来期	0.0	79.6	20.4	-20.4
	来期－今期	-1.9	5.6	-3.7	1.8

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」D I (増加ー減少)は、(前期-9.3)→-9.3 (前期差0.0ポイント)と増減なし。来期のD I (増加ー減少)は、今期比5.6ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転ー悪化)は、(前期-24.1)→-7.4 (前期差16.7ポイント増)と好転した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲3.7ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転ー悪化)は、(前期-1.9)→-3.7 (前期差1.8ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲7.4ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価(材料等)」D I (上昇ー低下)は、(前期50.0)→47.2 (前期差2.8ポイント減)と低下した。

「客単価」D I (上昇ー低下)は、(前期1.8)→20.8 (前期差19.0ポイント増)と上昇した。

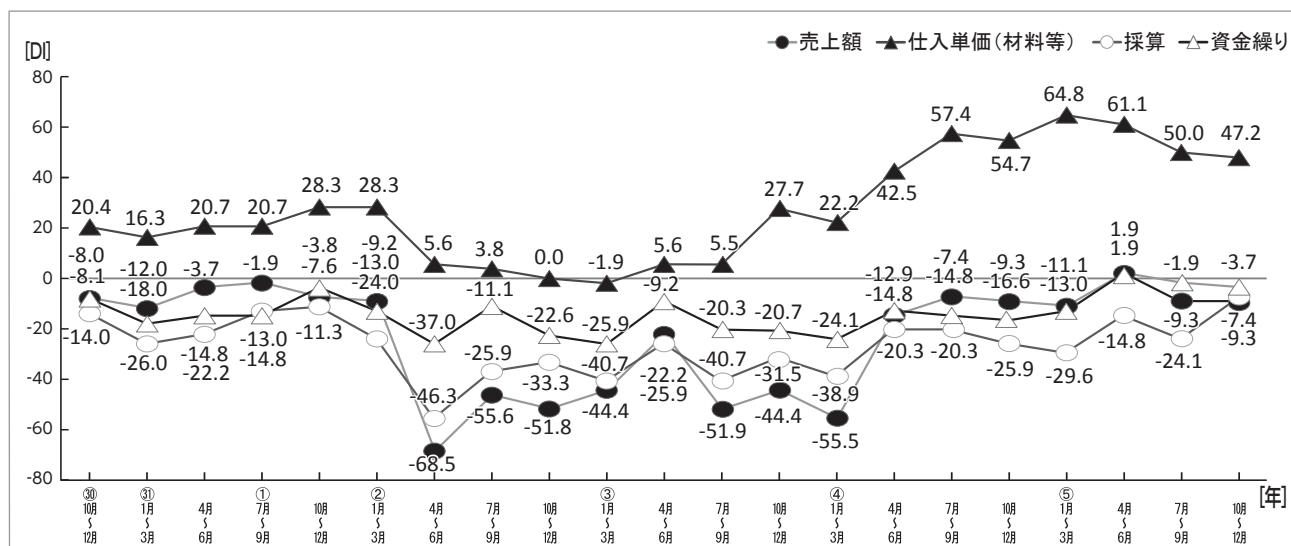
「利用客数」D I (増加ー減少)は、(前期-11.1)→-3.8 (前期差7.3ポイント増)と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」(24.4%)、第2位は「利用者ニーズの変化」(20.0%)、第3位は「需要の停滞」(11.1%)である。

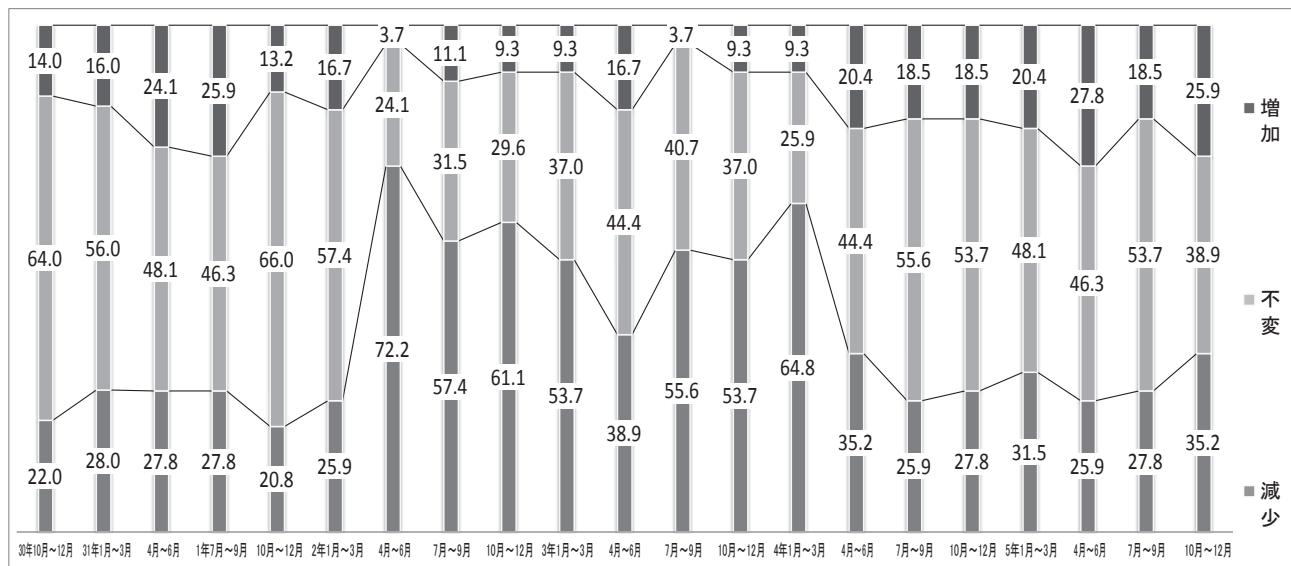
(1) 主要項目の動き

<図5-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

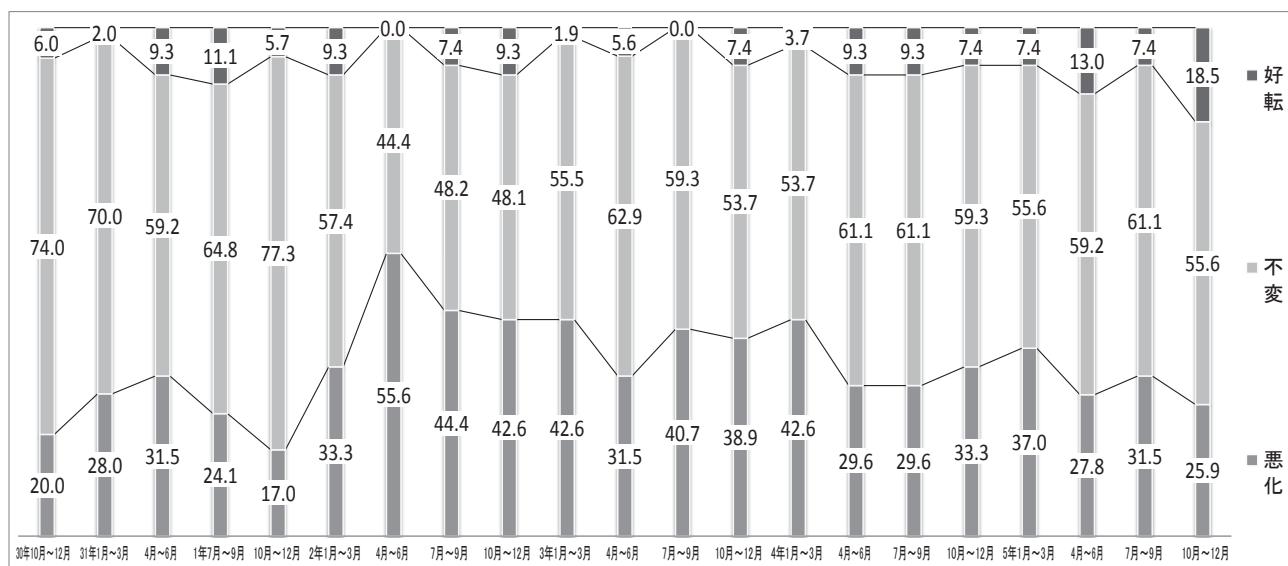


(2) 主要3項目の状況

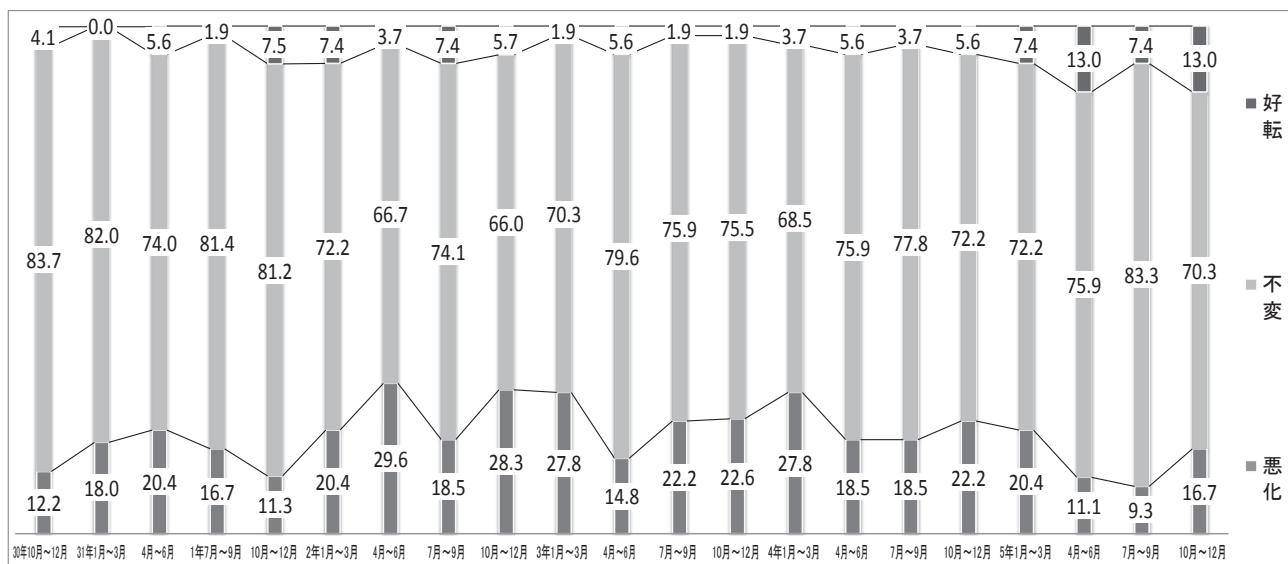
<図5-2> (岡山県) 売上(収入)額の状況



<図5-3> (岡山県) 採算の状況

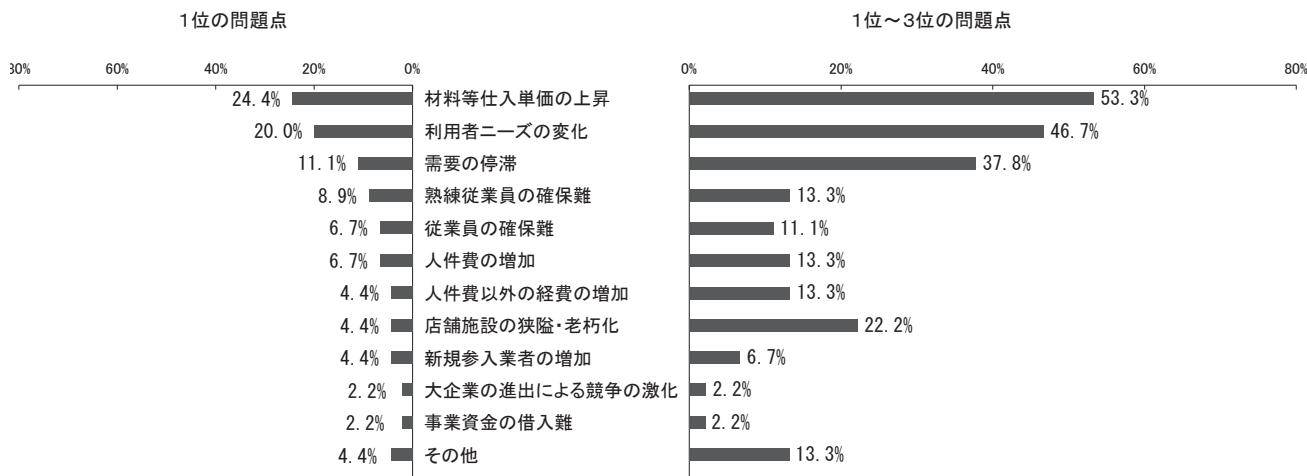


<図5-4> (岡山県) 資金繰りの状況



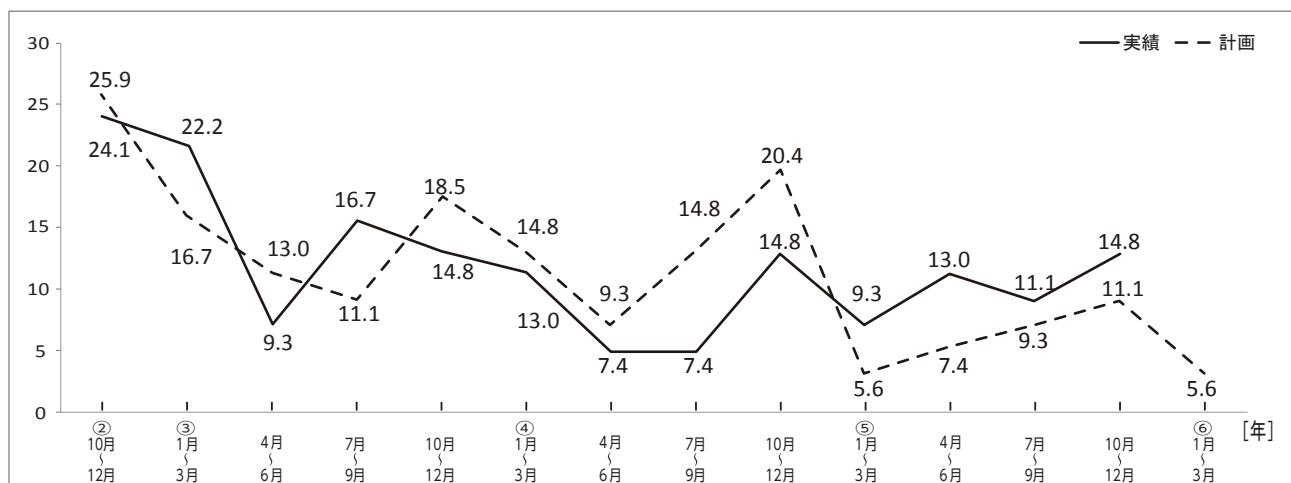
(3) 経営上の問題点の状況

<図5-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図5-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表5-1> (岡山県) 新規設備投資

	新規設備投資 (%)、上段: 実施、下段: 計画)													
	2年 10月～12月	3年 1月～3月	3年 4月～6月	3年 7月～9月	3年 10月～12月	4年 1月～3月	4年 4月～6月	4年 7月～9月	4年 10月～12月	5年 1月～3月	5年 4月～6月	5年 7月～9月	5年 10月～12月	
実施している	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 11.1	14.8 7.4	11.1 11.1	5.6
土地	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
建物	15.4 28.6	0.0 28.6	20.0 33.3	11.1 20.0	12.5 50.0	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 12.5	12.5 18.2	0.0 0.0	14.3 40.0	16.7 33.3	12.5 33.3	33.3
サービス	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	25.0 33.3	33.3
車両・運搬具	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 16.7	0.0
付帯施設	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	12.5 0.0	0.0
OA機器	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	0.0 0.0	22.2 30.0	50.0 12.5	42.9 20.0	25.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	25.0 16.7	33.3
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	12.5 16.7	0.0
実施していない 計画していない	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	85.2 88.9	94.4

(5) 主要景況項目の概況

<表5-2> (岡山県) サービス業 (令和5年10月～12月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a)上昇・ 増加・好転	(b)不変	(c)低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
売上(収入)額	今期	25.9	38.9	35.2	-9.3
	前期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	今期－前期	7.4	-14.8	7.4	0.0
	来期	18.5	59.3	22.2	-3.7
	来期－今期	-7.4	20.4	-13.0	5.6
客単価	今期	28.3	64.2	7.5	20.8
	前期	14.8	72.2	13.0	1.8
	今期－前期	13.5	-8.0	-5.5	19.0
利用客数	今期	24.5	47.2	28.3	-3.8
	前期	14.8	59.3	25.9	-11.1
	今期－前期	9.7	-12.1	2.4	7.3
仕入単価(材料等)	今期	49.1	49.0	1.9	47.2
	前期	51.9	46.2	1.9	50.0
	今期－前期	-2.8	2.8	0.0	-2.8
採算(経常利益)	今期	18.5	55.6	25.9	-7.4
	前期	7.4	61.1	31.5	-24.1
	今期－前期	11.1	-5.5	-5.6	16.7
	来期	14.8	59.3	25.9	-11.1
	来期－今期	-3.7	3.7	0.0	-3.7
従業員 (含臨時・パート)	今期	12.2	85.4	2.4	9.8
	前期	12.2	85.4	2.4	9.8
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
外部人材 (請負・派遣)	今期	3.8	96.2	0.0	3.8
	前期	4.0	96.0	0.0	4.0
	今期－前期	-0.2	0.2	0.0	-0.2
業況(自社)	今期	16.7	61.1	22.2	-5.5
	前期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	今期－前期	7.4	-12.9	5.5	1.9
	来期	13.0	64.8	22.2	-9.2
	来期－今期	-3.7	3.7	0.0	-3.7
資金繰り	今期	13.0	70.3	16.7	-3.7
	前期	7.4	83.3	9.3	-1.9
	今期－前期	5.6	-13.0	7.4	-1.8
	来期	7.4	74.1	18.5	-11.1
	来期－今期	-5.6	3.8	1.8	-7.4

